

第299回

日文研フォーラム

講師◎ボナヴェントウラ・ルペルテイ

ヴェネツィアカ・フオスカリ大学（イタリア）教授／日文研 外国人研究員

人形浄瑠璃文楽―伝統演劇の魅力と苦難

コメンテーター◎後藤静夫

京都市立芸術大学 名誉教授

細川周平

日文研 教授

司会◎佐野真由子

日文研 准教授

2016年4月12日（火） 十四時～十六時（開場十三時四十分頃）

ハートピア京都3階大会議室

入場無料

先着二八〇名申込み不要

主催：大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国際日本文化研究センター

International Research Center for Japanese Studies

The 299th Nichibunken Forum



日文研フォーラム

人形浄瑠璃文楽

— 伝統演劇の
魅力と苦難Ningyōjōruri Bunaku:
The Charms and Struggles
of Traditional Theatres

世界に比類のない舞台芸術である人形浄瑠璃文楽は、長い伝統をもっています。太夫、三味線、人形の三業それぞれの独自の発展によって、叙事詩から演劇の世界へと展開してきました。その魅力は秀でた「わざ」から生まれる太夫の語り、三味線の音楽、三人遣いの人形によりますが、優れた劇文学に支えられたドラマもまた感動の尽きないものです。しかし一方で、文楽は江戸時代から現在に至るまでの変遷とともに盛衰をくり返し、度重なる危機を乗り越えてきました。

本講演では、イタリア古典演劇の観点をも踏まえながら、日本の舞台芸術の魅力を考え直します。なかでも、現代の時勢と戦う人形浄瑠璃文楽の苦難を通して、伝統演劇の存在意義に迫りたいと思います。

講師 ボナヴェントゥーラ・ルペルティ

ヴェネツィア カ・フォスカリ大学 (イタリア) 教授 / 日文研 外国人研究員



1983年、ヴェネツィア大学東洋学科(日本語日文学専攻)卒業。1992年、ヴェネツィア大学・ナポリ東洋大学共同の大学院東洋学博士号取得。ヴェネツィア大学助教授を経て、現在、ヴェネツィア大学アジア・地中海アフリカ学科日本語日文学教授。2015年より国際日本文化研究センター外国人研究員を併任。専門分野は、日本演劇、近世演劇、日本近世・近代文学。主な著作に、『Jōruri (Roma: Istituto Giapponese di Cultura, 2003-2006)』、『世阿弥の能楽論とルネッサンスの演劇論』(Enacting Culture, Japanese Theater in Historical and Modern Contexts, Iudicium, 2012)、『Mutamenti dei linguaggi nella scena contemporanea in Giappone (Cafoscari, 2014)』、『Storia del teatro giapponese (Marsilio, 2015-2016)』などがある。



コメンテーター 後藤 静夫 京都市立芸術大学 名誉教授

1970年3月京都大学史学科東洋史学専攻卒業。(財)文楽協会、国立文楽劇場、国立劇場で人形浄瑠璃文楽の制作業務に従事。2004年、京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター教授に就任、2012年から2014年まで京都市立芸術大学理事・日本伝統音楽研究センター所長を併任。専門分野は文楽の実態研究、日本近世芸能史、日本文化論。主要論文に『「壺阪霊験記」の成立についての一考察——特に舞台面における活人形の影響』(『楽劇学』第3号、1996)、主な著書に『人形芝居と文楽』(小峰書店、1995)、共著『日本の伝統芸能講座 舞踊・演劇』(淡交社、2009)、共著『ことばの力——あらたな文明を求めて』(京都大学学術出版会、2012)などがある。



コメンテーター 細川 周平 日文研 教授

1989年東京芸術大学大学院にて博士号取得。1996年より東京工業大学社会理工学研究科勤務、2004年より日文研勤務。専門分野は近代日本音楽史、日系ブラジル文化史。主な著作に『サンバの国に演歌は流れる』(中公新書、1995)、『シネマ屋、ブラジルに行く』(新潮選書、1998)、『遠きにありてつくるもの——思い・ことば・芸能』(みすず書房、2008)、『日系ブラジル移民文学1——日本語の長い旅「評論」』(みすず書房、2012)、『日系ブラジル移民文学2——日本語の長い旅「歴史」』(みすず書房、2013)がある。

日文研フォーラムとは

国際日本文化研究センター(日文研)が、来日中の外国人研究者による日本研究の成果を市民の皆さまにご紹介し、共有していただくことを主な目的とする催しです。

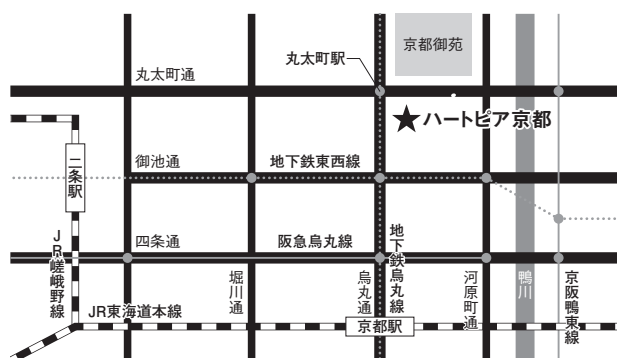
1987年の設立以来、月1回のペースで、京都市中心部の会場で継続的に開催しています。

お問い合わせ先

国際日本文化研究センター 研究協力課

〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2

TEL: 075-335-2078

<http://www.nichibun.ac.jp/ja/>

京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都

【アクセス】

- ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車5番出口(地下鉄連絡通路にて直結)
- ・京都市バス、京都バス、JRバス「烏丸丸太町」バス停下車

第300回 日文研フォーラム

2016年5月10日(火) 18:30~20:30

講師：李 応寿

世宗大学校韓日芸能研究所(韓国) 所長 / 日文研 外国人研究員

コメンテーター：稲賀 繁美

日文研 教授、

劉 建輝

日文研 教授